平成 24 年５月 28 日

各　　位

上場会社名　株式会社プレステージ・インターナショナル
代表者名　　代表取締役　玉上 進一
（ＪＡＳＤＡＱ・コード４２９０）
問合せ先
役職・氏名　経営企画室長　中山 克哉

TEL　(03) 5213－0826
E-mail　ir@prestigein.com

中期事業方針策定のお知らせ

平成 24 年５月 11 日に「第三次中期経営計画の見直しに関するお知らせ」で表明いたしましたとおり、新たな中期事業方針を策定いたしましたので、お知らせいたします。

中期事業方針において、新たなビジネスモデル開発を行うことを主要な方針としております。

第三次中期経営計画において、平成 24 年４月のＮＫＳＪホールディングス株式会社との合弁会社設立は、ビジネスモデルの開発により、数値計画に会計上の影響を及ぼしました。

今後においても中期事業方針を進める過程において、上記のようにビジネスモデルが変更され、会計上の影響を含む収益構造の変化を伴う可能性があります。そのため、現時点のビジネスのトレンドを前提条件とした中期経営計画の目標数値を公表することよりも、中期事業方針の方向性を示すことが適切であると考えております。

なお、今後の対応といたしまして、単年度の業績見通しとともに、中期事業方針の進捗について適時報告をさせていただくことといたします。

記

1. 中期事業方針

「新たなるビジネスモデルと事業インフラの開発」

(1)　「ビジネスプロセス・パートナー」モデルの開発
　　－業務の委託先からパートナーとしての強固で永続的な関係構築

(2)　「サービス・プロバイダー」モデルの開発
　　－トータルな業務委託に加え、クライアントが必要なサービス単体を提供するモデル

(3) IT 投資による効率化・差別化の深耕

－自社開発システムを自ら運用し、精度を高めた上でクライアントに提供

第 1 弾；通信インフラの 100％IP 化＝新 PBX

(4) 第２ＢＰＯキャンパス開設

－秋田ＢＰＯキャンパス開設以降９年間の成長トレンドを維持する基盤構築

2. 注力分野

(1) 延長保証サービス（インシュアランス事業）；国産自動車メーカーへの展開

(2) ヘルスケア・プログラム（インシュアランス事業）；東南アジア・新興国拡充

(3) ホームアシスト（プロパティアシスト事業）；サービス導入促進

3. 事業方針推進計画

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>2013 年３月期</th><th>2014 年３月期</th><th>2015 年３月期以降</th></tr>
<tr><td rowspan="2">ビジネスプロセス・パートナー</td><td>プライムアシスタンス</td><td>設立⇒事業稼動</td><td>ロードアシスト基盤構築</td><td>他事業分野へ展開</td></tr>
<tr><td>他プロジェクト</td><td>案件開発</td><td colspan="2">導入⇒稼動</td></tr>
<tr><td colspan="2">サービス・プロバイダー</td><td>案件開発</td><td colspan="2">導入⇒稼動</td></tr>
<tr><td rowspan="2">IT</td><td>新 PBX</td><td>自社運用</td><td colspan="2">クライアントに提供</td></tr>
<tr><td>システム開発</td><td>開発⇒自社運用</td><td colspan="2">自社運用⇒クライアントに提供</td></tr>
<tr><td colspan="2">第２ＢＰＯキャンパス</td><td>立地決定</td><td colspan="2">設置</td></tr>
<tr><td colspan="5">注力分野</td></tr>
<tr><td colspan="2">延長保証商品</td><td>商品・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ開発</td><td colspan="2">国産自動車メーカーに展開</td></tr>
<tr><td colspan="2">ヘルスケア・プログラム</td><td>商品・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ開発
海外拠点の拡充・強化</td><td colspan="2">東南アジア・新興国でのサービス展開</td></tr>
<tr><td colspan="2">ホームアシスト</td><td>ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ拠点の拡充・強化</td><td colspan="2">賃貸物件マーケットへの展開</td></tr>
</table>

以上